



平成21年3月期 第1四半期決算短信〔米国会計基準〕

平成20年7月29日

上場会社名 日本電産株式会社
 コード番号 6594 URL <http://www.nidec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月14日

(氏名) 永守 重信
 (氏名) 安井 琢人

TEL 075-935-6200

上場取引所 東大

(百万円未満四捨五入)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 税引前四半期純利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|------|--------|------|-----------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第1四半期 | 178,402 | 3.6 | 18,131 | 20.0 | 23,253 | 38.2 | 15,109 | 35.9 |
| 20年3月期第1四半期 | 172,174 | 18.1 | 15,106 | 0.5 | 16,831 | 20.0 | 11,116 | 25.6 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期第1四半期 | 104.24 | 101.27 |
| 20年3月期第1四半期 | 76.75 | 74.63 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 株主資本 | 株主資本比率 | 1株当たり株主資本 |
|-------------|---------|---------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 21年3月期第1四半期 | 709,116 | 335,320 | 47.3 | 2,313.52 |
| 20年3月期 | 671,714 | 319,584 | 47.6 | 2,204.94 |

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 20年3月期 | — | 25.00 | — | 30.00 | 55.00 |
| 21年3月期 | — | — | — | — | — |
| 21年3月期(予想) | — | 30.00 | — | 30.00 | 60.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 税引前当期純利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-------------|---------|-----|--------|------|----------|------|--------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期連結累計期間 | 375,000 | 3.4 | 40,000 | 17.4 | 40,000 | 27.0 | 26,000 | 27.7 | 179.39 |
| 通期 | 800,000 | 7.8 | 90,000 | 17.1 | 90,000 | 43.6 | 58,000 | 40.9 | 400.17 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う子会社の異動) 無
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注) 詳細は5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注) 詳細は5ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 144,987,492株 20年3月期 144,987,492株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 48,042株 20年3月期 47,495株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 144,939,625株 20年3月期第1四半期 144,835,818株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、業況の変化などにより、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おください。

(その他特記事項)

詳細は2ページ【その他特記事項】をご覧ください。

(その他特記事項)

(1) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|-------------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 21年3月期第1四半期 | 17,506 | △ 14,943 | 9,323 | 116,765 |
| 20年3月期第1四半期 | 11,492 | △ 13,106 | 6,261 | 96,376 |

(2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 131 社 持分法適用関連会社数 5 社

(3) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

<前期末(平成20年3月)比の異動状況>

連結(新規) 3社(除外) - 社 持分法(新規) - 社(除外) - 社

<前年同期末(平成19年6月)比の異動状況>

連結(新規) 5社(除外) - 社 持分法(新規) 1社(除外) - 社

【定性的情報・財務諸表等】

1. [連結経営成績に関する定性的情報]

平成20年度(2008年度)の第1四半期(以下当期1Qという)はスタート時点の不透明且つ不安定な経営環境が終始継続いたしました。HDD市場を含めてIT事業分野全般が季節的要因もあり停滞気味の推移となりました。このような中、連結グループ全社をあげて業績目標の達成のため、特にコスト面での改善と市場ニーズの変化へのスピーディーな対応を中心に経営改善を実施してまいりました。この結果、当期1Qは前年同期比増収増益となり、ほぼ予定通りの業績を上げることが出来ました。売上高は前年同期比での大幅な円高の影響があり、前年同期比約4%の増収に止まりましたが、営業利益は20%の増益となりました。また当期1Q末為替レートは前期末の円高からは若干の円安となり、約52億円の為替差益の計上もあり税引前四半期純利益及び四半期純利益は共に前年同期比で30%超の二桁増益となりました。

当期1Qの売上高は1784億02百万円となり前年同期比約62億円の増収(3.6%)となりました。営業利益は181億31百万円と前年同期比約30億円の増益(20.0%)となりました。増益額のうち約50%は精密小型モータ事業での増益であります。他の四つの事業分野も共に前年同期比二桁の増益となっています。税引前四半期純利益は当期1Qで為替差益が約52億円発生し(前期1Qは約24億円の為替差益)、232億53百万円と前年同期比約64億円(38.2%)の増益であります。また四半期純利益は151億09百万円で前年同期比約40億円(35.9%)の増益となりました。

事業別の売上高は以下のような結果となっております。

「精密小型モータ」事業の売上高は876億75百万円となり前年同期比で約23億円の増収(2.7%)となっております。なお、前年同期には日本電産ブリリアントは損益連結にフルに寄与していなかった為、この影響分が約16億円上記の売上高増加額に含まれています。これを除きますと売上高の増加は微増であります。これは前年比較で16円強、13%強の円高となった為の目減りが影響しています。因みにHDD用モータは前年同期比、販売数量で約16%の伸びとなりましたが、販売金額は約0.3%の減少となっております。ドルベースの平均販売価格は約1%程度の低下に止まっており、円高による目減り分の影響が大きく現れております。当期1Qも2.5インチの販売数量の増加率が3.5インチを上回り前年同期比較で約42%の増加となっております。その他のDCモータとファンモータの売上高も同様に円高の影響を受け共に前年同期比増加であります。微増に止まりました。

「中型モータ」事業の売上高は256億20百万円と前年同期比約4億円の増収(約2%)となりました。前年同期比ではパワーステアリング用のモータが約5億円(約21%)増加した以外は、日本電産モーターズアンドアクチュエーターズ分含めてほぼ横這いに止まっています。

「機器装置」事業の売上高は187億35百万円で前年同期比約16億円の増収(約9%)であります。この分野では、日本電産サンキョー関連の売上高が液晶ガラス基板搬送ロボットの需要回復などで11億円強増加したのが主たる変化であります。

「電子・光学部品」事業は売上高388億55百万円で前年同期比約8億円の増収(約2%)であります。この分野では日本電産サンキョーの光ピックアップや日本電産ニッシンの精密樹脂部品の売上高が増収の内容であります。

「その他」事業の売上高は75億17百万円で約12億円の増収(約19%)であります。日本電産トヨタの自動車部品の約15%増とシンガポール日本電産が生産販売するHDD用部品のロボットアセンブリの約31%増が増収要因であります。

次に利益面におきましては、当期1Qの営業利益は181億31百万円で前年同期比約30億円の増益(20.0%)となりました。営業利益においては精密小型モータを中心に全事業分野で増益を果たしました。何れの事業分野とも売上高が僅かしか増加していない中で営業利益は二桁の増益を確保したのが特徴であります。

「精密小型モータ」事業の当期1Qの営業利益は116億36百万円となり前年同期比約15億

円の増益（約15%）であります。営業利益率は円高・アジア通貨高の中で13.3%と前年同期比1.4%上昇し、且つ僅かながらも前年度の通期利益率をも上回りました。

「中型モータ」事業も更に着実に収益性の改善が進み、当期1Qは約10億円の営業利益を計上しました。前年同期からは約4億円の増益であります。当期も省エネルギーの要求によって、ブラシレスモータ化が進む家電業界用モータでの収益向上が貢献いたしました。

「機器装置」では28億56百万円の営業利益で前年同期比約3億円の増益（約11%）となりました。売上増加の主要因となった日本電産サンキョーと日本電産リードでの利益増加が貢献いたしました。

「電子・光学部品」は31億20百万円の営業利益を計上し、前年同期比約4億円の増益（約14%）となりました。この事業分野での利益貢献は日本電産コパルのシャッター・レンズユニット等新製品の収益改善にあります。

「その他」の事業の営業利益は5億45百万円で、前年同期比約2.5億円の増益でほぼ倍増となりました。日本電産トソクの自動車部品事業での収益改善により上記の増益を確保しております。

2. [連結財政状態に関する定性的情報]

貸借対照表上の変動としては総資産が前期末（平成20年3月末）より約374億円増加いたしました。現預金が約160億円、売掛金が約62億円、棚卸資産が約55億円及び有形固定資産約49億円などが主たる増加内容であります。負債では、主に短期借入金約162億円、仕入債務が約33億円増加しました。資本では、主に利益剰余金が約107億円及び為替換算調整勘定が約45億円増加しております。

株主資本は約3353億円となっており、株主資本比率も47.3%と引き続き高水準を維持しております。

(キャッシュ・フローの状況)

当期1Q末（平成20年6月末）の現金及び現金同等物の残高は1167億65百万円で前期末より159億56百万円増加いたしました。

営業活動によるキャッシュ・フローは175億06百万円となりました。これは前期1Q末（平成19年6月末）と比較しますと約60億円増加であります。この主たる内容は四半期純利益が約40億円、仕入債務が約37億円増加したためであります。一方、一方で為替換算の影響により約22億円減少しております。

投資活動によるキャッシュ・フローは149億43百万円の支出となりました。この主たる支出内容は有形固定資産の取得（設備投資）約106億円および連結子会社への追加投資支出23億円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは93億23百万円の収入となりました。主たる収入内容は短期借入金の増加が約152億円であり、一方支出内容としては配当金支出が約43億円であります。

3. [連結業績予想に関する定性的情報]

当期連結業績の予想に関して、基本的に4月23日に開示しました第2四半期連結累計期間（以下中間）業績予想値及び通期業績予想値を継続いたします。

（1）中間業績予想値の前提となる第1四半期の実績は、ほぼ予定通りの進捗を示しております。第1四半期売上高は中間業績予想値の47.6%の進捗であります。営業利益も45.3%の進捗であります。当社のコア事業でありますHDD用モータを中心とする精密小型モータは第2四半期から本格的需要期となるため、順調な進展であると判断しております。加えて全ての事業分野が前年同期比で増収増益となっていることから、予想通りの業績改善が進んでいると判断しています。

従って中間業績予想は変更いたしません。税引前当期純利益と当期純利益の中間業績予想値に対する進捗は共に 50% を大きく超えています。為替差益の発生による影響であります。従って、今後も為替水準の変動が予測されるため、これらの予想値も変更いたしません。

(2) 通期業績の見通しについては 4 月 23 日の前期業績発表時に開示しました、全体的な経営環境並びに事業毎の見通しは、今日までのところ大要開示どおりの進展となっております。全般的な世界市場並びに日本の景況感は更に深刻さを深めていますが、現時点で当初の通期業績見通しを修正する必要はないと判断しております。HDD 市場においては、当期 1 Q 実績は数量的に前年同期比二桁成長となっており、現時点での通期成長率も二桁の見通しが一般的であります。以上の状況から現時点では通期業績見込みも変更いたしません。

4. [その他]

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理の適用：有

◎法人税等の計上基準

法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更：有

平成 20 年 4 月 1 日に、SFAS 第 157 号「公正価値測定(Fair Value Measurements)」を適用しております。SFAS 第 157 号は、公正価値は測定日における市場参加者間の通常取引で、資産の売却によって受け取る価格または負債を譲渡するために支払う価格であることを明確にしております。SFAS 第 157 号の採用による NIDEC の連結の財政状態、経営成績、資本の流動性に与える重要な影響はありません。

平成 20 年 4 月 1 日に、SFAS 第 158 号「給付建の年金及びその他の退職後給付制度に関する事業主の会計—SFAS 第 87 号、第 88 号、第 106 号及び第 132R 号の改訂(Employers' Accounting for Defined Benefit Pension and Other Postretirement Plans — an amendment of FASB Statements No. 87, 88, 106, and 132(R))」の測定日の規定を適用しております。これにより一部の国内の退職給付制度について、従来容認されていた貸借対照表日前の 3 ヶ月以内の日から貸借対照表日での測定に変更となり、この影響として当第 1 四半期連結累計期間期首の未払退職・年金費用が 225 百万円増加し、税効果考慮後の期首利益剰余金が 106 百万円、その他の包括利益累計額が 5 百万円減少しております。

平成 20 年 4 月 1 日に、SFAS 第 159 号「金融資産及び金融負債に関する公正価値オプション—SFAS 第 115 号の改訂を含む(The Fair Value Option for Financial Assets and Financial Liabilities-Including an amendment of FASB Statement No. 115)」を適用しております。これにより特定の金融資産及び負債について公正価値で測定し、公正価値の変動を損益で認識することが選択可能となりました。NIDEC は公正価値オプションを選択していないため、SFAS 第 159 号の採用による NIDEC の連結の財政状態、経営成績、資本の流動性に与える重要な影響はありません。

四半期連結貸借対照表

| 科 目 | 当第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日) | | 前連結会計期間末 (平成20年3月31日) | | 増減金額 | 前第1四半期 連結会計期間末 (平成19年6月30日) | |
|------------------|-----------------------------------|-------|--------------------------|-------|--------|-----------------------------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | | 金 額 | 構成比 |
| (資産の部) | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | 百万円 | % |
| 流 動 資 産 | | | | | | | |
| 現金及び現金同等物 | 116,765 | | 100,809 | | 15,956 | 96,376 | |
| 受取手形 | 16,440 | | 17,205 | | △765 | 18,215 | |
| 売掛金 | 155,090 | | 148,928 | | 6,162 | 162,601 | |
| 棚卸資産 | | | | | | | |
| 製品 | 34,137 | | 32,735 | | 1,402 | 30,455 | |
| 原材料 | 19,467 | | 17,849 | | 1,618 | 19,687 | |
| 仕掛品 | 17,731 | | 16,164 | | 1,567 | 17,717 | |
| 仕掛設備 | 1,422 | | 816 | | 606 | 1,307 | |
| 貯蔵品 | 2,531 | | 2,254 | | 277 | 2,291 | |
| その他の流動資産 | 23,613 | | 20,238 | | 3,375 | 20,268 | |
| 流動資産合計 | 387,196 | 54.6 | 356,998 | 53.1 | 30,198 | 368,917 | 52.1 |
| 投資及び貸付金 | | | | | | | |
| 有価証券及びその他の投資有価証券 | 16,760 | | 15,273 | | 1,487 | 24,085 | |
| 関連会社に対する投資及び貸付金 | 1,954 | | 2,102 | | △148 | 2,208 | |
| 投資及び貸付金合計 | 18,714 | 2.6 | 17,375 | 2.6 | 1,339 | 26,293 | 3.7 |
| 有形固定資産 | | | | | | | |
| 土地 | 39,711 | | 39,389 | | 322 | 39,832 | |
| 建物 | 112,390 | | 110,258 | | 2,132 | 114,736 | |
| 機械及び装置 | 276,242 | | 264,019 | | 12,223 | 288,144 | |
| 建設仮勘定 | 11,419 | | 11,309 | | 110 | 10,899 | |
| 小計 | 439,762 | 62.0 | 424,975 | 63.3 | 14,787 | 453,611 | 64.1 |
| 減価償却累計額<控除> | △236,078 | △33.3 | △226,146 | △33.7 | △9,932 | △234,506 | △33.1 |
| 有形固定資産合計 | 203,684 | 28.7 | 198,829 | 29.6 | 4,855 | 219,105 | 31.0 |
| 営業権 | 72,898 | 10.3 | 71,223 | 10.6 | 1,675 | 69,392 | 9.8 |
| その他の固定資産 | 26,624 | 3.8 | 27,289 | 4.1 | △665 | 24,187 | 3.4 |
| 資産合計 | 709,116 | 100.0 | 671,714 | 100.0 | 37,402 | 707,894 | 100.0 |

| 科 目 | 当第1四半期 連結会計期間末 (平成20年6月30日) | | 前連結会計期間末 (平成20年3月31日) | | 増減金額 | 前第1四半期 連結会計期間末 (平成19年6月30日) | |
|--------------------------|-----------------------------------|-------|--------------------------|-------|--------|-----------------------------------|-------|
| | 金 額 | 構成比 | 金 額 | 構成比 | | 金 額 | 構成比 |
| (負債の部) | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | 百万円 | % |
| 流動負債 | | | | | | | |
| 短期借入金 | 85,022 | | 68,854 | | 16,168 | 97,578 | |
| 1年以内返済予定長期債務 | 29,081 | | 29,196 | | △115 | 3,456 | |
| 支払手形及び買掛金 | 124,961 | | 121,698 | | 3,263 | 123,654 | |
| その他の流動負債 | 34,581 | | 33,351 | | 1,230 | 32,338 | |
| 流動負債合計 | 273,645 | 38.6 | 253,099 | 37.7 | 20,546 | 257,026 | 36.3 |
| 固定負債 | | | | | | | |
| 長期債務 | 3,197 | | 3,430 | | △233 | 31,609 | |
| 未払退職・年金費用 | 15,400 | | 14,953 | | 447 | 15,605 | |
| その他の固定負債 | 12,898 | | 12,462 | | 436 | 12,690 | |
| 固定負債合計 | 31,495 | 4.4 | 30,845 | 4.6 | 650 | 59,904 | 8.5 |
| 負債合計 | 305,140 | 43.0 | 283,944 | 42.3 | 21,196 | 316,930 | 44.8 |
| 少数株主持分 | 68,656 | 9.7 | 68,186 | 10.1 | 470 | 70,819 | 10.0 |
| (資本の部) | | | | | | | |
| 資本金 | 66,248 | 9.3 | 66,248 | 9.9 | - | 66,248 | 9.4 |
| 資本剰余金 | 68,859 | 9.7 | 68,859 | 10.3 | - | 68,859 | 9.7 |
| 利益剰余金 | 204,062 | 28.8 | 193,407 | 28.8 | 10,655 | 166,991 | 23.6 |
| その他の包括利益(△損失)累計額 | | | | | | | |
| 外貨換算調整額 | △5,764 | | △10,233 | | 4,469 | 13,854 | |
| 未実現有価証券評価損益 <組替修正考慮後> | 1,597 | | 1,016 | | 581 | 4,207 | |
| 年金債務調整額 | 603 | | 568 | | 35 | 252 | |
| 計 | △3,564 | △0.5 | △8,649 | △1.4 | 5,085 | 18,313 | 2.5 |
| 自己株式 | △285 | △0.0 | △281 | △0.0 | △4 | △266 | △0.0 |
| 資本合計 | 335,320 | 47.3 | 319,584 | 47.6 | 15,736 | 320,145 | 45.2 |
| 負債、少数株主持分及び資本合計 | 709,116 | 100.0 | 671,714 | 100.0 | 37,402 | 707,894 | 100.0 |

四半期連結損益計算書

| 科 目 | 当第1四半期 連結累計期間 〔平成20年4月1日から 平成20年6月30日まで〕 | | 前第1四半期 連結累計期間 〔平成19年4月1日から 平成19年6月30日まで〕 | | 増 減 | | 前連結会計期間 〔平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで〕 | |
|--|---|-------|---|-------|--------|-------|--|-------|
| | 金 額 | 百分比 | 金 額 | 百分比 | 増減額 | 増減率 | 金 額 | 百分比 |
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 売 上 高 | 178,402 | 100.0 | 172,174 | 100.0 | 6,228 | 3.6 | 742,126 | 100.0 |
| 売 上 原 価 | 139,469 | 78.2 | 136,769 | 79.4 | 2,700 | 2.0 | 583,910 | 78.7 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | 13,394 | 7.5 | 12,711 | 7.4 | 683 | 5.4 | 51,283 | 6.9 |
| 研 究 開 発 費 | 7,408 | 4.1 | 7,588 | 4.4 | △180 | △2.4 | 30,100 | 4.0 |
| 売 上 原 価 並 び に 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 合 計 | 160,271 | 89.8 | 157,068 | 91.2 | 3,203 | 2.0 | 665,293 | 89.6 |
| 営 業 利 益 | 18,131 | 10.2 | 15,106 | 8.8 | 3,025 | 20.0 | 76,833 | 10.4 |
| そ の 他 の 収 益 ・ 費 用 (△) | | | | | | | | |
| 受 取 利 息 及 び 配 当 金 | 641 | | 797 | | △156 | | 2,930 | |
| 支 払 利 息 | △371 | | △706 | | 335 | | △2,421 | |
| 為 替 差 損 益 < 純 額 > | 5,228 | | 2,370 | | 2,858 | | △14,110 | |
| 有 価 証 券 関 連 損 益 < 純 額 > | △24 | | 27 | | △51 | | 454 | |
| そ の 他 < 純 額 > | △352 | | △763 | | 411 | | △1,003 | |
| そ の 他 の 収 益 ・ 費 用 (△) 合 計 | 5,122 | 2.8 | 1,725 | 1.0 | 3,397 | 196.9 | △14,150 | △2.0 |
| 税 引 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益 | 23,253 | 13.0 | 16,831 | 9.8 | 6,422 | 38.2 | 62,683 | 8.4 |
| 法 人 税 等 | △5,976 | △3.3 | △4,427 | △2.6 | △1,549 | 35.0 | △15,484 | △2.0 |
| 少 数 株 主 持 分 損 益 及 び 持 分 法 投 資 損 益 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益 | 17,277 | 9.7 | 12,404 | 7.2 | 4,873 | 39.3 | 47,199 | 6.4 |
| 少 数 株 主 持 分 損 益 (控 除) | 2,110 | 1.2 | 1,263 | 0.7 | 847 | 67.1 | 6,082 | 0.9 |
| 持 分 法 投 資 損 失 (△ 利 益) | 58 | 0.0 | 25 | 0.0 | 33 | 132.0 | △39 | △0.0 |
| 四 半 期 (当 期) 純 利 益 | 15,109 | 8.5 | 11,116 | 6.5 | 3,993 | 35.9 | 41,156 | 5.5 |

四半期連結キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

| 科 目 | 連結会計期間 | 当第1四半期 | 前第1四半期 | 増減金額 | 前連結会計期間 |
|------------------------------------|--------|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------|---------------------------------------|
| | | 連結累計期間 〔自平成20年4月1日 至平成20年6月30日〕 | 連結累計期間 〔自平成19年4月1日 至平成19年6月30日〕 | | 連結累計期間 〔自平成19年4月1日 至平成20年3月31日〕 |
| | | 金額 | 金額 | 金額 | |
| I. 営業活動によるキャッシュ・フロー | | | | | |
| 四半期（当期）純利益 | | 15,109 | 11,116 | 3,993 | 41,156 |
| 営業活動による純現金収入との調整 | | | | | |
| 減価償却費及びその他の償却費 | | 8,625 | 8,590 | 35 | 37,972 |
| 有価証券関連損益<純額> | | 24 | △ 27 | 51 | △454 |
| 固定資産売却損益、除却損及び減損損失 | | △143 | △ 16 | △127 | 1,636 |
| 少数株主持分損益 | | 2,110 | 1,263 | 847 | 6,082 |
| 持分法投資損益 | | 58 | 25 | 33 | △39 |
| 為替換算調整 | | △2,804 | △653 | △2,151 | 8,305 |
| 資産負債の増減 | | | | | |
| 売上債権の減少（△増加） | | △1,967 | △2,317 | 350 | 26 |
| 棚卸資産の増加 | | △2,925 | △1,319 | △1,606 | △5,575 |
| 仕入債務の増加（△減少） | | 540 | △3,125 | 3,665 | 5,949 |
| その他 | | △1,121 | △2,045 | 924 | △242 |
| I. 営業活動によるキャッシュ・フロー 計 | | 17,506 | 11,492 | 6,014 | 94,816 |
| II. 投資活動によるキャッシュ・フロー | | | | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | | △10,617 | △10,051 | △566 | △35,660 |
| 有形固定資産の売却による収入 | | 247 | 118 | 129 | 2,010 |
| 有価証券の取得による支出 | | △2 | △2 | 0 | △231 |
| 有価証券の売却による収入 | | 18 | 934 | △916 | 2,761 |
| 新規連結子会社株式の取得に伴う支出 | | △954 | △2,583 | 1,629 | △2,619 |
| 連結子会社への追加投資による支出 | | △2,342 | △1,640 | △702 | △8,043 |
| その他 | | △ 1,293 | 118 | △1,411 | △1,942 |
| II. 投資活動によるキャッシュ・フロー 計 | | △ 14,943 | △ 13,106 | △1,837 | △43,724 |
| III. 財務活動によるキャッシュ・フロー | | | | | |
| 短期借入金の純増加額（△純減少額） | | 15,159 | 10,750 | 4,409 | △15,123 |
| 長期債務による調達額 | | — | — | — | 137 |
| 長期債務の返済 | | △428 | △ 708 | 280 | △3,966 |
| 新株発行による調達額 | | — | 761 | △761 | 761 |
| 配当金支払額 | | △4,348 | △ 3,618 | △730 | △7,242 |
| その他 | | △1,060 | △ 924 | △136 | △1,847 |
| III. 財務活動によるキャッシュ・フロー 計 | | 9,323 | 6,261 | 3,062 | △27,280 |
| IV. 為替相場変動の現金及び現金同等物に対する影響額 | | 4,070 | 2,945 | 1,125 | △11,787 |
| V. 現金及び現金同等物の増減額 | | 15,956 | 7,592 | 8,364 | 12,025 |
| VI. 現金及び現金同等物の期首残高 | | 100,809 | 88,784 | 12,025 | 88,784 |
| VII. 現金及び現金同等物の期末残高 | | 116,765 | 96,376 | 20,389 | 100,809 |

継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

セグメント情報

決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため、開示を省略いたします。

株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

平成21年3月期 第1四半期連結累計期間 補足資料

1. 事業区分別売上高・営業損益情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

(単位:百万円)

| | 精密小型 モータ | 中型モータ | 機器装置 | 電子・光学 部品 | その他 | 計 | 消去又は 全社 | 連 結 |
|-------------|-------------|--------|--------|-------------|-------|---------|------------|---------|
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客に対する売上高 | 87,675 | 25,620 | 18,735 | 38,855 | 7,517 | 178,402 | - | 178,402 |
| 事業区分間の内部売上高 | 529 | 91 | 2,392 | 139 | 1,279 | 4,430 | (4,430) | - |
| 計 | 88,204 | 25,711 | 21,127 | 38,994 | 8,796 | 182,832 | (4,430) | 178,402 |
| 営業費用 | 76,568 | 24,757 | 18,271 | 35,874 | 8,252 | 163,722 | (3,451) | 160,271 |
| 営業利益 | 11,636 | 954 | 2,856 | 3,120 | 544 | 19,110 | (979) | 18,131 |

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

(単位:百万円)

| | 精密小型 モータ | 中型モータ | 機器装置 | 電子・光学 部品 | その他 | 計 | 消去又は 全社 | 連 結 |
|-------------|-------------|--------|--------|-------------|-------|---------|------------|---------|
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客に対する売上高 | 85,351 | 25,213 | 17,179 | 38,092 | 6,339 | 172,174 | - | 172,174 |
| 事業区分間の内部売上高 | 357 | 36 | 2,934 | 101 | 1,010 | 4,438 | (4,438) | - |
| 計 | 85,708 | 25,249 | 20,113 | 38,193 | 7,349 | 176,612 | (4,438) | 172,174 |
| 営業費用 | 75,583 | 24,708 | 17,543 | 35,447 | 7,052 | 160,333 | (3,265) | 157,068 |
| 営業利益 | 10,125 | 541 | 2,570 | 2,746 | 297 | 16,279 | (1,173) | 15,106 |

(注) 1. 事業区分は製品の種類、性質、製造方法及び販売方法の類似性を考慮し区分しております。

2. 各事業の主要な製品

- (1) 精密小型モータ …… 精密小型DCモータ(ハードディスク装置用スピンドルモータを含む)、精密小型ファン、ブラシ付モータ、振動モータ
- (2) 中型モータ …… 家電用モータ、自動車用モータ、産業用モータ
- (3) 機器装置 …… 変減速機、半導体製造装置、精密機器、FA機器
- (4) 電子・光学部品 …… 電子部品、光学部品
- (5) その他 …… 自動車部品、ピボット・アッセンブリ、その他部品、サービス等

2. 所在地別売上高情報

(単位:百万円)

| | 当第1四半期連結累計期間 自平成20年4月1日 至平成20年6月30日 | | 前第1四半期連結累計期間 自平成19年4月1日 至平成19年6月30日 | | 増減 | |
|--------|---|--------|---|--------|--------|--------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 増減率 |
| 日本 | 87,858 | 49.2% | 90,799 | 52.7% | △2,941 | △3.2% |
| アメリカ | 4,287 | 2.4% | 5,478 | 3.2% | △1,191 | △21.7% |
| シンガポール | 11,702 | 6.6% | 12,227 | 7.1% | △525 | △4.3% |
| タイ | 26,701 | 15.0% | 22,139 | 12.9% | 4,562 | 20.6% |
| フィリピン | 3,617 | 2.0% | 2,750 | 1.6% | 867 | 31.5% |
| 中国 | 14,343 | 8.0% | 10,600 | 6.2% | 3,743 | 35.3% |
| その他 | 29,894 | 16.8% | 28,181 | 16.3% | 1,713 | 6.1% |
| 合計 | 178,402 | 100.0% | 172,174 | 100.0% | 6,228 | 3.6% |

(注) 当売上高は、売上元別(出荷元の所在地別)であり、内部取引相殺消去後の数値です。

3. 地域別売上高情報

(単位:百万円)

| | 当第1四半期連結累計期間 自平成20年4月1日 至平成20年6月30日 | | 前第1四半期連結累計期間 自平成19年4月1日 至平成19年6月30日 | | 増減 | |
|---------|---|--------|---|--------|--------|--------|
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | 金額 | 増減率 |
| 北米 | 6,325 | 3.5% | 8,272 | 4.8% | △1,947 | △23.5% |
| アジア | 104,570 | 58.6% | 98,474 | 57.2% | 6,096 | 6.2% |
| その他 | 13,145 | 7.4% | 13,356 | 7.8% | △211 | △1.6% |
| 海外売上高合計 | 124,040 | 69.5% | 120,102 | 69.8% | 3,938 | 3.3% |
| 日本 | 54,362 | 30.5% | 52,072 | 30.2% | 2,290 | 4.4% |
| 連結売上高 | 178,402 | 100.0% | 172,174 | 100.0% | 6,228 | 3.6% |

(注) 当売上高は、客先の地域別であり、内部取引相殺消去後の数値です。